

静岡県に於けるビタミンK欠乏性出血症の疫学的調査

静岡赤十字病院小児科 池田稻穂

静岡県内151病院のうち小児科入院病床を有する41病院に本症に関するアンケート調査を行い31施設より回答を得残りの10施設に電話でアンケートを行った。昭和60年は発症例は0、ニアミス例は2例、ニアミスに準ずるもの2例であつた。

又別紙の如く本症に対する各施設の対応策を調査したが各施設出生児に対し略100%産科退院時、1ヶ月健診時に検査が行われ予防対策がとられていることが判明した。

別紙(3)

特発性乳児ビタミンK欠乏性出血症予防対策アンケート

1 ヘパプラスチン・テスト実施状況

(1) 産科退院時 実施 実施せず

(2) 1ヶ月健診時 実施 実施せず

(3) 昭和60年のおよその実施数 () 例

発症例、ニアミス例のありました場合は、正確な例数を御記入ください。

(4) 貴院出生児の約何パーセントがテストを受けているとお考えですか。

() %

(5) テストをルーチンに施行されたのは 昭和 年

2 その他本症予防対策

(1) 予防対策 ア 実施 イ 未実施

アの場合、その方法をお知らせください。

- (ア) 使用薬剤 ① ビタミンK2 シロップ
② ビタミンK2 注射液
③ ビタミンK1

(イ) 使用方法 ① 注射 ② 経口

(ウ) 投与時期 ()

(エ) 副作用 ① 有 ② 無

(2) いつから実施されていますか。 昭和 年

乳児ビタミンK欠乏性出血症
発症例及びニヤミス例

	発症例	ニヤミス例	出生数
昭和54年	16		50632
55年	5		47010
56年	9		46742
57年	3	8	46060
58年	1	9	45965
59年	2	8	45641
60年	0	1(2)*	43197(推定)

・昭和60年11月15日生

昭和61年1月13日 ニヤミス

**昭和60年10月3日生

11月5日 Hpt22%

静岡県内41施設に対するアンケート調査 (1)

回答 番号	発症例 TEL	ニ ヤ ミ入院 産科選定時	ヘパプラスチンテスト実施状況	ヘパプラスチンテスト実施状況				その他予防対策			
				年月選択時	60年未実施	出生児が何%開始されたか	使用薬剤	使用方法	投与時期	副作用	開始時期
国立熱海病院	TELなし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
伊豆赤十字病院	○なし	なし	○○	240	100	59	X				
国立東静岡病院	TELなし	なし	○○	500	100	57	K2シロップ	経口	Hptによる	なし	57
伊豆通運病院	○なし	なし	部分的に	13'	X						
沼津市立病院	○なし	なし	○○	600	100	56	K2シロップ,K1未	経口	2~6,14,21	なし	59
中駿赤十字病院	○なし	なし	○○	100	58	X					
社保三島病院	○なし	なし	○○	180	100	58	K2シロップ	経口	0,7,30	なし	58
聖隸沼津病院	○なし	なし	○○	338	100	57	K2シロップ,注	経口,注	Hptによる	なし	57
順天堂伊豆長岡病院	○なし	なし	入院時	—	—	58	K2注	注		なし	
市立富士中央病院	TELなし	なし	○○	2WS	○	600	K2シロップ	経口	Hptによる	なし	59
市立富士宮病院	○なし	なし	○○	232	100	58	K2注,シロップ	注,経口	Hptによる	なし	58
共立蒲原病院	○なし	なし	○○	500	100	55	X				
清水市立病院	○なし	なし	○○	600	95~100	57	X				
清水厘生病院	○なし	なし	○○	100	57	X					
社保岸ヶ丘病院	○なし	なし	○○	150	100	56	X				
国立静岡病院	○なし	なし	○○	117	100	55	K2シロップ,注	経口,注	Hptによる		55
県立こども病院	○なし	なし	—	—	—	—		—	—	なし	—
県立総合病院	TELなし	なし	○×			55	K2注	筋注	母乳児産科にて	なし	54
市立静岡病院	TELなし	なし	○母乳混合	1200	80	57	K2シロップ,	経口	Hptによる	なし	57
静岡赤十字病院	○なし	なし	○○	840	100	55	K1未		0,6,14,21	なし	57
静岡厘生病院	○なし	なし	○○	418	100	54	K2シロップ,注	経口,注	Hpt	なし	57

静岡県特発性乳児ビタミンK不足性出血対策委員会

静岡県内41施設に対するアンケート調査(2)

回答	発症例 ミス例	発症例 ミス例	ヘバプラスチック製造状況				その他の予防対策				
			産科選院時	1ヶ月選院時	60年累積数	出生児の割合%	開始された年	使用薬剤	使用方法	投与時間	
静岡生会病院	○	なし	なし	○	○	1200	100	55	X		
焼津市立病院	○	なし	なし	○	○	650	100	55	X		
志太総合病院	○	なし	なし	○	○	1000	100	55	K2シロップ	経口	
市立島田病院	TEL	なし	なし	○	3WS	○	700	100	55	K2シロップ	経口
根原総合病院	○	なし	なし	○	○	250	100	57	K2シロップ	経口	
井立菊川病院	○	なし	なし	○	○	432	100	55	X		
掛川市立病院	○	なし	なし	○	○	723	100	57	K2シロップ,注	5	
掛田市立病院	○	なし	なし	○	○	500	100	55	K2シロップ,肺に注	経口 適量	
袋井市立病院	○	なし	なし	○	○	552	100	55	X		
国立浜松病院	○	なし	なし	○	○	300	100	55	X		
浜松医大	○	なし	なし	○	○	100	57	K2シロップ	経口	1,5,30	
静岡労災病院	○	なし	なし	○	○	602	100	57	K2シロップ	経口	
西部総合医療センター	TEL	なし	なし	○	○	240	100	57	K2シロップ	経口	
浜松赤十字病院	○	なし	なし	○	○	481	100	55	K2シロップ	経口	
遠州総合病院	○	なし	なし	○	○	800	100	57	K2シロップ,注	経口,注	
豊橋法公病院	TEL	なし	なし	○	○	1500	100	58	K2シロップ	経口	
豊橋三方原病院	TEL	なし	なし	○	○	700	100	57	K2シロップ	経口	
引佐赤十字病院	○	なし	なし	○	○	44	100	57	X		
湖西総合病院	○	なし	なし	○	○	369	100	57	X		
社保浜松病院	TEL	なし	なし	○	○	100	58	X			

静岡県特発性乳児ビタミンK欠乏性出血症対策委員会

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文書認識)ソフト使用 ↓

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

静岡県内 151 病院のうち小児科入院病床を有する 41 病院に本症に関するアンケート調査を行い 31 施設より回答を得残りの 10 施設に電話でアンケートを行った。昭和 60 年は発症例は 0, ニアミス例は 2 例, ニアミスに準ずるもの 2 例であった。

又別紙の如く本症に対する各施設の対応策を調査したが各施設出生児に対し略 100% 産科退院時, 1 ケ月健診時に検査が行われ予防対策がとられていることが判明した。